

信州しおじり

本の寺子屋
地域文化サロン

塩尻が生んだ不世出の詩人

島崎光正の世界



宗教的高貴な叙情詩人
「吉田小学校校歌」や「ふるさと讃歌」の作詞者
詩を読み解きながら、島崎光正の人生や功績を振り返ります。

2017.7.23 日

13:30~15:30

市民交流センター(えんぱーく)

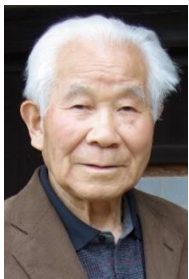
3階 多目的ホール

定員60名(先着順)

お申し込み:塩尻市立図書館 0263-53-3365

受付開始:6/11 日(水曜日休館)

参加
無料



プロフィール

1929年生まれ
東京大学大学院留学
大阪外国語大学非常勤講師
惜命会(せきめいかい・歩くこと
によって生き方を創造する)代表
第24回信毎賞受賞(2017年度)

講師 田中 欣一

(民俗・日本思想史家)

生まれつき重い障がいを負った島崎光正。片丘村出身で医師の父親を生まれる3日前に亡くし、母親とも離れて父親の実家(重要文化財島崎家住宅)で祖父母によって育てられる。若くして文学に目覚めた光正は、「アララギ」に入会し短歌に熱中した。19歳で母親を亡くし、母の実弟である田中千禾夫・澄江夫妻に会ったころから詩作を始める。岸田國士、三好達治などとの出会いを経て、詩人としての道を歩む。不屈の精神で生涯を生き抜いた光正の優しさと深さに満ちた詩想は、語り継ぎたい地域の宝である。

主催 塩尻市・塩尻市教育委員会
企画 長田 洋一(編集者・元河出書房新社『文藝』編集長)
顧問 永井 伸和・山野 浩一・常世田 良
後援 塩尻書店組合・長野県図書館協会・信州大学・松本大学・朝日新聞松本支局・信濃毎日新聞社・市民タイムス・中日新聞社・長野日報社・毎日新聞松本支局・松本平タウン情報・読売新聞長野支局・エルシーブイ(株)・テレビ松本ケーブルビジョン・a b n長野朝日放送・NBS長野放送・NHK長野放送局・SBC信越放送・TSBテレビ信州・日本ハイコム(株)